

平成20年3月期 会社説明資料

平成20年7月

南総通運株式会社

(ジャスダック・9034)

会社のプロフィール

平成20年7月現在

商号 南総通運株式会社

本社 千葉県東金市東金582番地

代表者 中村 隆則

設立 昭和17年11月10日

資本金 53,850万円

売上高 14,121百万円

従業員 323人

会社の沿革

昭和17年11月	資本金350千円をもって千葉県山武郡東金町東金586番地に南総通運株式会社を設立
昭和18年 1月	区域貨物自動車運送事業開始
昭和30年 7月	千葉県東金市東金587番地の6に本社移転
昭和36年12月	倉庫業許可書を取得し茂原市・東金市にて営業開始
昭和47年12月	関係会社南総タクシー株式会社(現連結子会社)を設立
昭和49年 1月	関係会社南総総業株式会社(現連結子会社)を設立
昭和54年10月	関係会社南総建設株式会社(現連結子会社)を設立
昭和57年 3月	関係会社南総電子工業株式会社(現連結子会社)を設立
昭和62年 3月	千葉新港通運株式会社(現連結子会社)の経営権取得
平成 9年10月	千葉県東金市東金582番地に本社移転
平成10年 3月	株式追加取得により南総総業株式会社・南総建設株式会社・南総電子工業株式会社・千葉新港通運株式会社を100%出資子会社、南総タクシー株式会社を99.9%出資子会社とする
平成10年12月	宅地建物取引業免許を取得し不動産事業を開始
平成13年 3月	店頭登録銘柄として日本証券業協会に登録
平成16年 5月	ISO9001・ISO14001同時取得
平成16年12月	日本証券業協会への店頭登録を取消しジャスダック証券取引所に株式を上場

当社のグループは、南総通運株式会社(当社)並びに子会社の南総総業株式会社、南総電子工業株式会社、千葉新港通運株式会社、南総建設株式会社、南総タクシー株式会社、九十九里タクシー株式会社及びJFロジスティクス株式会社の8社で構成されており、物流事業を主な事業の内容とし、その他に建設事業、不動産事業、その他事業(旅客自動車運送事業及び保険代理店業)を行なっております。

(注) JFロジスティクス株式会社については、平成20年3月31日付にて解散いたしました。

平成20年3月期 決算概要

南総通運株式会社

当連結会計年度のわが国経済は、サブプライムローン問題を発端とした米国経済の失速懸念や、原油高を背景とした原材料価格の高騰などの影響を受け推移しましたが、堅調な企業収益に支えられた民間設備投資の増加や雇用環境の回復が見られ、景気は引続き緩やかな回復基調となりました。一方、住宅投資の落込みや、依然とした原油価格の高騰など、景気の先行きが懸念される状況であります。

物流業界におきましては、中国を中心とするアジア経済が引続き高い成長を維持し、国際貨物輸送量は堅実に推移したものの、住宅需要の落込みなどから国内貨物輸送量は引続き低調な動きとなりました。また、原油価格高騰による燃油価格上昇に歯止めがかからず輸送コスト増に繋がり、激化する企業間競争や顧客のコスト削減による低運賃・低価格化とあいまって、引続き厳しい環境でありました。

このような経営環境の下で当社グループは、お客様の立場に立ったより良い物流サービスを提案、提供し、既存顧客との取引拡大と新規顧客の開拓を積極的に推進するとともに、コスト削減のため輸送の効率化と経費節減にも積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度の営業収入は141億2千1百万円と前期比3億4千3百万円（2.5%）の増収、経常利益は12億5千5百万円と前期比5千1百万円（4.3%）の増益、当期純利益は7億1千3百万円と前期比1億8千6百万円（35.4%）の増益となりました。

損益計算書（連結）

(単位：百万円)

	平成19年3月期	平成20年3月期	前期比	備考
営業収入	13,778	14,121	2.5%	
営業支出	11,795	12,056	2.2%	
一般管理費	709	626	△ 11.7%	
営業利益	1,273	1,438	13.0%	
営業外収益	184	63	△ 65.6%	
営業外費用	254	246	△ 3.2%	
経常利益	1,203	1,255	4.3%	
特別利益	23	0	△ 97.5%	
特別損失	219	19	△ 91.1%	
当期純利益	526	713	35.4%	

貸借対照表（連結）

（単位：百万円）	平成19年3月期	平成20年3月期	増減	備考
流動資産	4,386	4,154	△ 231	現預金減少等
固定資産	22,941	22,637	△ 304	有形・無形固定資産資産減価償却による減少等
資産合計	27,327	26,791	△ 535	
流動負債	7,431	5,927	△ 1,504	短期借入金減少（長期借入金へ借換え）等
固定負債	9,562	9,907	344	長期借入金の増加と役員退職慰労引当金の減少等
負債合計	16,994	15,834	△ 1,160	
資本金	538	538	—	
資本剰余金	497	497	—	
利益剰余金	9,222	9,885	663	
自己株式	△ 5	△ 7	△ 1	
株主資本合計	10,252	10,914	661	
評価・換算差額等	78	41	△ 37	
少数株主持分	1	1	0	
純資産合計	10,333	10,957	624	

キャッシュ・フロー計算書（連結）

（単位：百万円）	平成19年3月期	平成20年3月期	比較増減	備考
営業活動による キャッシュ・フロー	1,683	1,099	△ 584	役員退職慰労引当金と預り 保証金減少等
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 1,660	△ 777	883	有形固定資産の取得の減少 等
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 101	△ 444	△ 342	短期借入金の借入減少等
現金及び現金同等物の 増加額	△ 79	△ 122	△ 43	
現金及び現金同等物の 期首残高	1,704	1,625	△ 79	
現金及び現金同等物の 期末残高	1,625	1,502	△ 122	

セグメント別営業収入

(単位：百万円)

セグメント	平成19年3月期	平成20年3月期	比較増減
	売上高	売上高	金額
物流事業	12,322	12,323	1
建設事業	1,039	733	△ 305
不動産事業	652	1,011	359
その他事業	462	463	0
消去又は全社	△ 698	△ 411	286
合計	13,778	14,121	343

物流事業

建設事業

建築受注の減少

不動産事業

賃貸物件の増加

その他事業

消去又は全社

平成21年3月期 業績予想

南総通運株式会社

平成21年3月期 業績予想（連結）

（単位：百万円）	平成20年3月期	平成21年3月期	増減
	実績	予想	
営業収入	14,121	14,001	△ 0.9%
営業利益	1,438	1,372	△ 4.6%
経常利益	1,255	1,197	△ 4.7%
当期純利益	713	697	△ 2.3%
EPS（円）	142.82	139.81	△ 2.1%
ROE	6.7%		

EPS = 1株当たり当期純利益

ROE = 自己資本利益率

上記の予想は本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

経営方針と今期の取り組み

経営方針

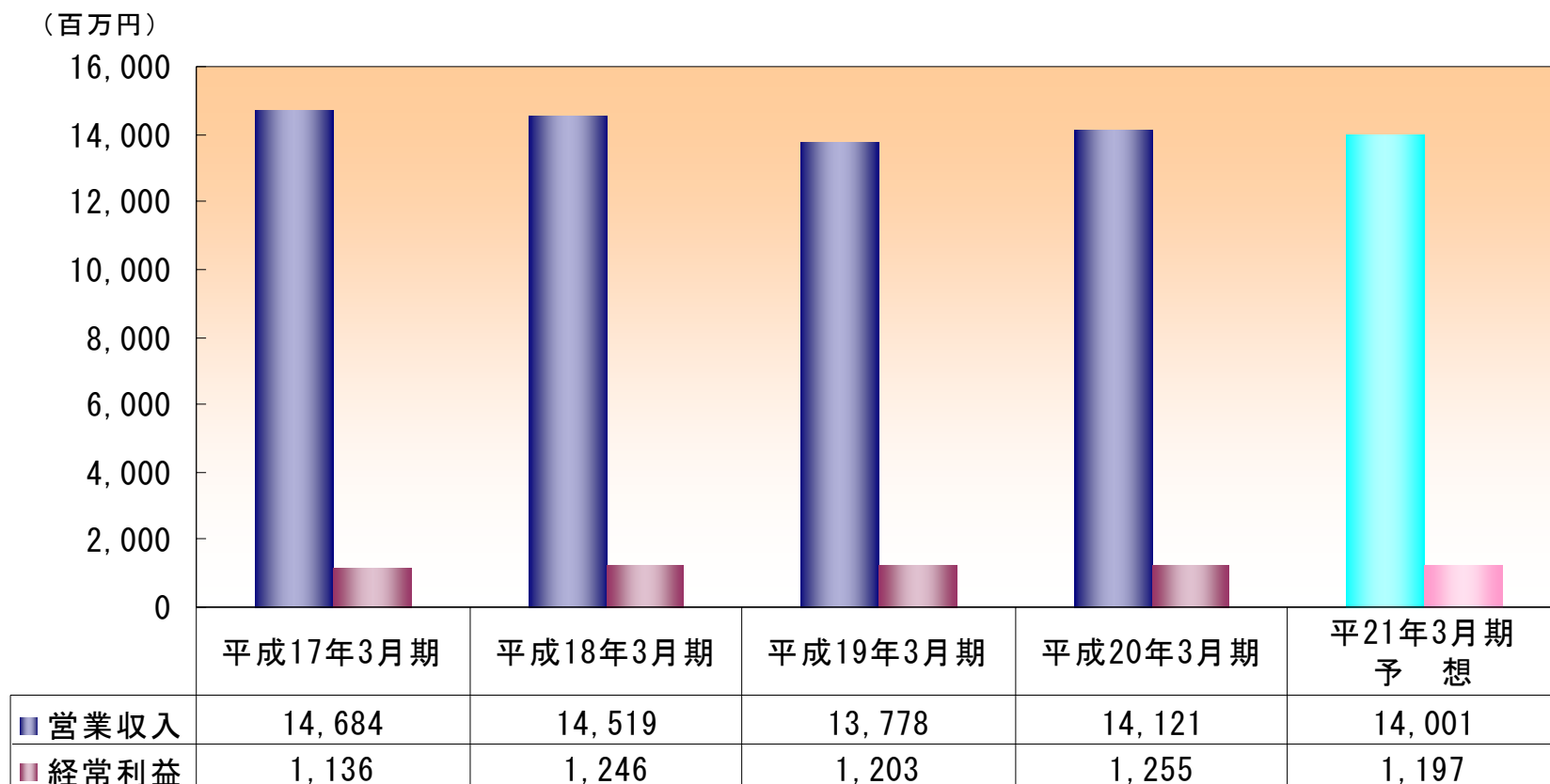
当社グループは、物流サービスを提供することにより、地域社会の経済の発展と生活向上に寄与し、公共的な事業を営む企業として環境問題を始めとする社会問題等に責任を果たし、株主、お客様に貢献し、信頼される総合物流企業をつくりあげていくことを経営方針にしております。

その実現のために「お客様第一主義」をモットーとし、お客様に品質の高い物流サービスの提案、提供に努め、財務体質及び営業力を強化し、収益力のある安定した企業経営に推進してまいります。

今期の取り組み

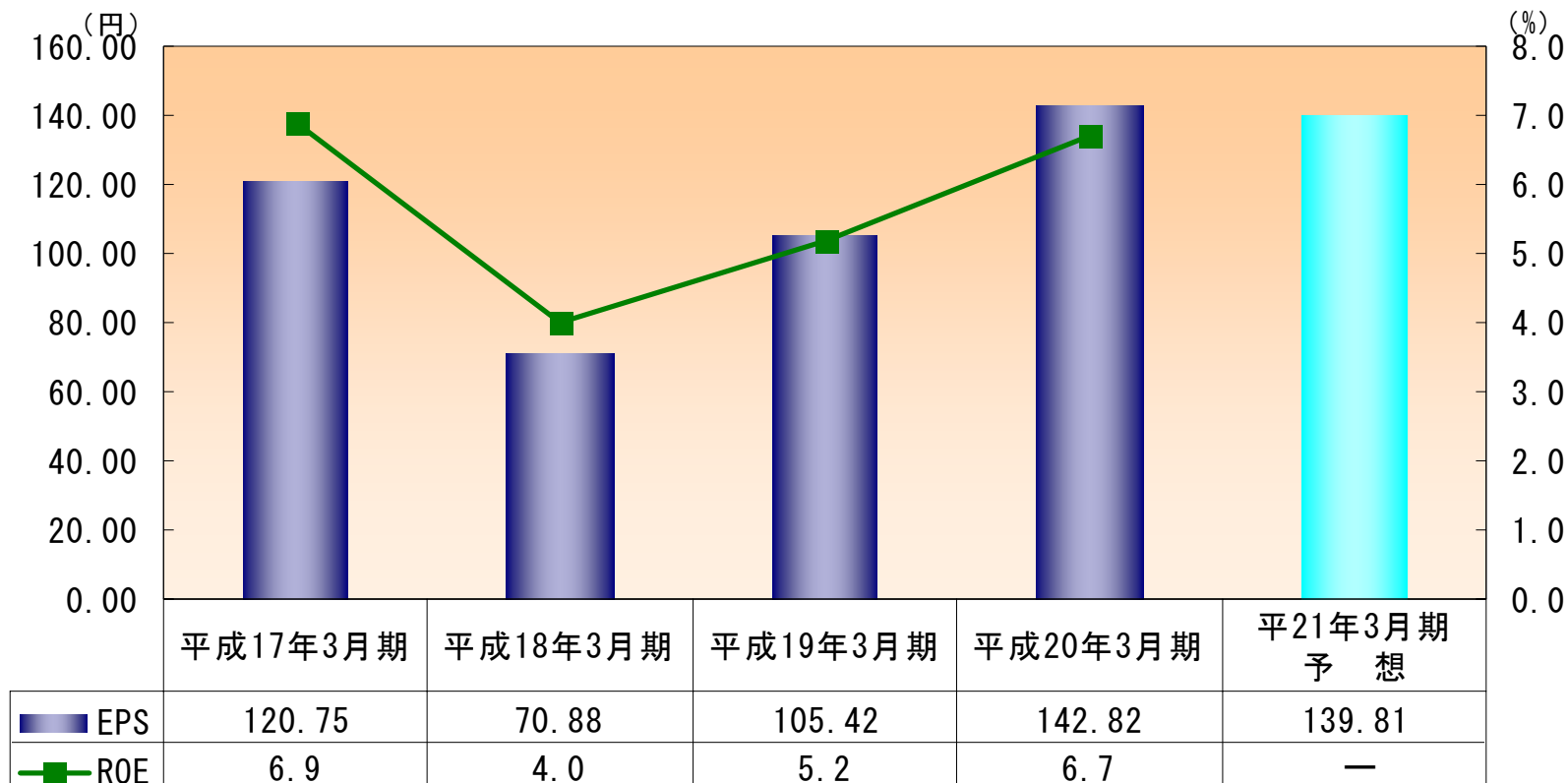
- ① 営業活動の拡大
- ② 「事故防止」「省エネ」「コンプライアンス遵守」の推進
- ③ 人材重視

営業収入・経常利益の推移（連結）



上記の予想は本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

EPS・ROEの推移（連結）



EPS=1株当たり当期純利益

ROE=自己資本利益率

上記の予想は本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。



南総通運株式会社

管理部総務課

TEL : 0475-54-3581

E-mail : customer@nanso.co.jp